

「国のなりたち」を歌う
珠玉の名曲、福岡で――。

交声曲
じょうせいこく

信時 潔 作曲 / 北原 白秋 作詩

北海道東征

かいどうとうせい

コンサート

伊福部 昭

シンフォニア・タプカーラ

信時 潔

交声曲 「北海道東征」

〔指揮〕 現田 茂夫

〔管弦楽〕 九州交響楽団

〔合唱〕 九響合唱団 (合唱指揮 / 横田 諭)

NHK福岡児童合唱団 MIRA I

主催 / 「北海道東征」福岡公演実行委員会 (松尾新吾委員長、産経新聞社)

後援 / 福岡県、福岡県教育委員会、福岡市、(公財)福岡市文化芸術振興財団、

福岡県神社庁、(一社)福岡中小企業経営者協会、日本会議福岡、

テレビ西日本、FM FUKUOKA



【指揮】
現田 茂夫
©K.Miura



【ソプラノ】
幸田 浩子



【ソプラノ】
鈴木 愛美



【アルト】
杉山 由紀



【テノール】
青柳 素晴
©Tatsu Ozawa



【バリトン】
萩原 潤

令和4年 **11/28** (月)
開演 19:00 (開場 18:00)

アクロス福岡シンフォニーホール

(福岡市中央区天神 1-1-1)

全席指定 (税込) S席 7,000円 / A席 6,000円 / 学生席 3,500円

※未就学児入場不可。

※学生席はS席、A席同一料金です。学生席を購入の方は入場の際、学生証をご提示ください。

※やむを得ない事情により、出演者、曲目を変更する場合があります。

※ご購入いただいたチケットは、公演が中止になった場合以外でのキャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。



接触確認アプリ

安心できる演奏を楽しむために

「新型コロナウイルス接触確認アプリ」COCOA

のインストールを推奨しています。



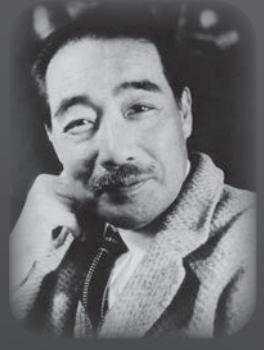
App Store



Google Play

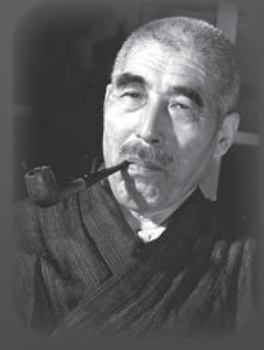
新型コロナウイルス感染拡大防止対策を
とって開催いたします。ご来場の皆さまの
ご協力をお願いいたします。

交声曲 海道東征



北原 白秋

写真提供: (公財)北原白秋生家記念財団



信時 潔

写真提供: 信時 裕子

交声曲「海道東征」は、1940（昭和15）年の「皇紀2600年（初代天皇の神武天皇の即位から2600年）奉祝行事」のために書かれました。作曲は、山田耕筰らとともに日本の洋楽の礎を作った信時潔（1887-1965）。「海ゆかば」の作曲者としても知られる信時が、オーケストラと声楽が一体となった壮大なカンタータ（交声曲）として作曲しました。歌詞は、今年没後80年を迎えた詩人・北原白秋（1885-1942）が、『日本書紀』や『古事記』の記述をもとに作詩しました。演奏時間が50分に及ぶ大曲で、国産みから神武天皇の東征までを吟ずる8章からなり、日本建国の神話を格調高く描いた世界に誇る名曲です。ぜひご期待ください。

第1章 高千穂 (たかちほ)

天地創造の場面から始まり、日向の国の高千穂の土地柄のよさが賛えられる。しかし、天照大神の子孫であるカムヤマトイハレビコノミコト（後の神武天皇）は、「わが国を統治するには早く東へ向かわねばならぬ」とうたう。

第2章 大和思慕 (やまとしほ)

出発前、まだ見ぬ大和の国を憧れうたう。「古事記」からの引用で「大和は国のまほるば」という有名なフレーズで始まる。

第3章 御船出 (みふなで)

日が昇り、イハレビコたちの顔が朱に染まる。ちょうど満ち潮になり、いよいよ船出。東征が始まる。

第4章 御船謡 (みふなうた)

船出にあたり、旅の安全を祈願する。『祝詞』が引用されている。

第5章 速吸と菟狭 (はやすいとうさ)

速吸は大分県と愛媛県間の佐賀関海峡、菟狭は大分県宇佐地方をさす。速吸の海峡での出来事をわらべうた風にうたい、菟狭に上陸した一行が歓迎される様子を日本の中世歌謡風にうたう。

第6章 海道回顧 (かいどうかいこ)

宇佐にしばらく滞在した後、現在の福岡にあたる筑紫の国に入り、安芸の国、吉備の国を経てゆっくりと東を目指す。

第7章 白肩津上陸 (しらかたのつじょうりく)

一行は河内の国、白肩津に上陸するが、長髄彦（ながすねひこ）の軍勢と戦闘になる。

第8章 天業恢弘 (てんぎょうかいこう)

イハレビコは大和の橿原で天皇に即位する。三種の神器への賛歌がうたわれ、日本が建国される情景で結ばれる。



神武天皇東征ルート

伊福部 昭 シンフォニア・タップカーラ

「ゴジラ」等の映画音楽でも知られる作曲家・伊福部昭。北海道で育ち少年期に交流したアイヌへの共感とノスタルジーが作曲の動機であると語る「シンフォニア・タップカーラ」。タップカーラとはアイヌの舞踏“立って踊る”という意味を持つ。1956年3月に日本初演、1980年4月に改訂版が初演された。全3楽章で構成される。



【指揮者】
現田 茂夫

©K.Miura

1985年安宅賞受賞。神奈川フィル名誉指揮者。オペラ指揮者としても経験豊かで、東京二期会、関西二期会、錦織健プロデュースオペラほか、海外の劇場での指揮も行っている。また、ペドロッチ国際指揮者コンクール（イタリア）の審査員やNHK-FMラジオのパーソナリティを3年間務めるなどバラエティに富んだ活動を行っている。



【管弦楽】九州交響楽団

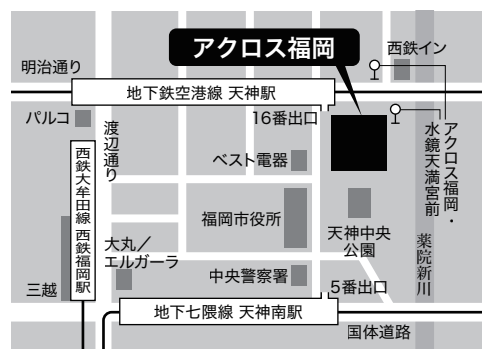
1953年創立。アクロス福岡での定期演奏会をはじめ、天神でクラシック、名曲・午後のオーケストラの自主公演のほか、音楽鑑賞会、オペラ・バレエ・合唱との共演、ファミリーコンサートなど、福岡県や九州各地で年間約130回の演奏活動を行う。2013年に小泉和裕が音楽監督に就任。これまでに福岡市文化賞、西日本文化賞などを受賞。

チケット販売

- 産経iD <https://id.sankei.jp/e/4924>
- エムアンドエム 092-751-8257 (平日10:00~18:00)
- チケットぴあ <https://t.pia.jp/> 《Pコード:216-855》
- ローソンチケット <https://l-tike.com/> 《Lコード:81731》
- 九響チケットサービス 092-823-0101 (平日9:30~17:30)
- アクロス福岡チケットセンター 092-725-9112 (10:00~18:00)

◇お問い合わせ/NASAコーポレーション 092-714-2727 (平日10:00~17:00)

◇海道東征コンサートページ <https://www.sankei.jp/events/2022/04/492330>



《アクセス》①西鉄福岡（天神）駅から徒歩10分②地下鉄空港線天神駅東口から徒歩3分（空港線天神駅16番出口から直接入館できます）③地下鉄七隈線天神南駅5番出口から徒歩3分